

生誕 120 年 河野通勢と中村研一

ほぼ独学で絵画を学び、大正期には若くして文展、二科展に出品し、岸田劉生との出会いから草土社、白樺に参加。その後は国画会などで作品を発表しながら挿絵画家としても活躍した河野通勢(1895—1950)。

東京美術学校卒業後まもなくから帝展で特選・入選を重ね、大戦間の時期のフランス滞在後に一層評価を高めて戦前戦後を通じて官展、光風会で発表を続けた中村研一(1895—1967)。

同年に生まれ、ともに後半生を小金井で過ごした二人の洋画家は、経歴や画風が対照的なだけでなく、それぞれの代表的な作品が描かれた年代も異なります。そのため「同い年」と意識されることが少なく、近代洋画史を語る上で一緒に取り上げられることもほとんどありませんでした。河野・中村の生誕 120 年を記念して開催する本展は、二人の作品を多数所蔵する長野県信濃美術館のコレクションを中心に構成し、両者を対照させると同時に同時代を生きた画家としての共通項を探ります。



図版

(上より)

河野通勢《裾花川の河柳》1915年

河野通勢《二人花魁》1935年

(左より)

中村研一《緑の中》1959年

中村研一《八ヶ岳》1960年

すべて長野県信濃美術館蔵

【展覧会概要】

展覧会名：生誕 120 年 河野通勢と中村研一

会 期：2015年3月24日(火)—5月24日(日) *会期中、展示替を行います

会 場：中村研一記念 小金井市立はけの森美術館 (東京都小金井市中町 1-11-3)

JR 中央線武蔵小金井駅南口より徒歩 15 分

開館時間：10:00~17:00 (入館は 16:30 まで)

休 館 日：月曜日、5月7日(木) (5月4日(月・休)は開館)

観 覧 料：一般 500 円 小中学生 200 円 ※未就学児および障害者手帳をお持ちの方は無料

※5月17日(日)は中村研一の誕生日(5月14日)にちなんで無料観覧日

主 催：小金井市立はけの森美術館 特別協力：長野県信濃美術館

本展のみどころ

- 大正から昭和に活躍した二人の洋画家の油彩画、水彩画、版画等を約60点を展示。
- 草土社の一員、挿絵画家として知られた河野通勢を、地元である小金井で初めて本格的に紹介。
- 当館の主要所蔵作家である中村研一の、約20年ぶりに小金井に「里帰り」する作品も多数出品。

河野通勢（1895—1950）



撮影：坂本万七

群馬県伊勢崎市に生まれ、長野県長野市で育つ。1914年に長野中学校を卒業。同年第1回二科展に入選する。1915年、東京滞在中に岸田劉生と出会い、交友を深める。1916年、劉生の勧めによって第3回草土社展に出品。第6回展より同人になる。1917年に上京。第11回文展に《自画像》が入選。1920年、長与善郎『項羽と劉邦』の挿絵を手がけ、これ以後挿絵・装丁の仕事の比重が高くなる。1923年からは春陽会展に出品し、1926年に会員になったが、翌年に退会。劉生、梅原龍三郎、武者小路実篤らと大調和会を創設した。1928年、梅原の誘いで国画会に参加し出品を続ける。同年、小金井に転居する。1947年、武者小路、椿貞雄と「新しき村展」を創設。1950年没。

中村研一（1895—1967）



福岡県宗像郡（現 宗像市）に生まれる。福岡県立中学修猷館に在学中、2年上級の児島善三郎を中心とする「パレット会」に入会。1915年に上京し本郷絵画研究所で学んだ後、東京美術学校（現東京藝術大学）に入学する。岡田三郎助、藤島武二に学び、1920年卒業。第2回帝展で《葡萄の葉陰》が初入選。1923年に渡仏し、一時帰国を挟んで1928年に帰国。この年第9回帝展で《裸体》が特選。1937年、英国王戴冠式を祝う大観艦式の記録のため軍艦「足柄」に同乗して渡英。高い描写力を評価され、戦中は陸・海軍の依頼により数多くの作戦記録画を制作する。1945年、茨城県に疎開中、戦災によって代々木初台のアトリエと多くの作品を焼失。12月に小金井に転居する。以後は主に日展、光風会展で作品を発表。1950年、日本芸術院会員となる。1967年没。

関連企画

- 講演会[要事前申込]
4月25日(土)14:00～15:30
「武蔵野の美術家たち —河野通勢と中村研一を中心に—」
講師：山村仁志（府中市美術館副館長）
定員：40名
参加費：無料（要観覧券）
- ワークショップ [要事前申込]
5月9日(土)13:00～15:00
いろいろな絵具や技法を体験しながら、二人の画家が愛した小金井の風景を描きます。
対象：どなたでも（小学4年生以下は保護者同伴）
定員：20名（付添いの保護者含む）
参加費：300円（要観覧券）
- 学芸員によるギャラリートーク
3月28日(土)14:00～14:30
5月23日(土)14:00～14:30
事前申込不要・参加無料（要観覧券）

1、2の申込方法

希望するイベント名、お名前・年齢（学年）・電話番号・返信先（Eメールアドレス・FAX番号・住所のいずれか）を明記のうえ、下記までお申し込みください。定員をこえた場合は抽選となります。

Eメール：s030999@koganei-shi.jp

FAX：042-381-5281

往復はがき：〒184-0012 小金井市中町

1-11-3 小金井市立はけの森美術館

申込締切(必着)：1=4月17日(金)

2=4月30日(木)

※1通につき1イベント、3名までのお申込とさせていただきます。

※個人情報はイベント参加のご連絡以外の目的には使用しません。

*本展をメディアでご紹介いただける際には、本状および展覧会チラシ掲載の作品画像（JPEG形式）をメール添付にて貸し出します。また、紹介メディアの読者プレゼント用に、本展招待券を提供いたします。枚数をご相談ください。